



地域研究コンソーシアム 2010年度年次集会&コンソーシアム・ウィーク 2010年11月3日〜7日

共同企画研究シンポジウム

「ASEAN・中国 19 億人市場の誕生とその衝撃」

■日時 2010年11月3日(祝)、13:00-18:00

■会場 愛知大学車道校舎

基調報告「中国と東南アジア：貿易のダイナミズムと大メコン圏(GMS)」 市廣昭(東京大学)

基調報告「中国企業の対外進出と東南アジア—理論的再検討」 川井伸一(愛知大学)

パネリスト 大橋英夫(専修大学)「中国の対ASEAN経済関係」

パネリスト 水野広祐(京都大学)「経済成長下位初めのジレンマ・非工業化 or 開放均衡経済」

パネリスト 五島文雄(静岡県立大学)「大メコン圏における華僑・華人社会の変容：日本の対東南アジア政策との関連で」

パネリスト 苑志佳(立正大学)「ASEANに進出した中国系多国籍企業からみた競争力構築について—レギュラー競争優位からレギュラー競争優位への転換は可能か—」

コメンテーター：清水展(京都大学)、高橋五郎(愛知大学)、山本一巳(愛知大学)

年次集会・シンポジウム

■日時 2010年11月6日(土)

13:00-14:00(総会) 14:00-18:00(シンポジウム)

■場所 上智大学中央図書館9階大会議室

■年次集会

■シンポジウム

「地域研究の展望と課題：日本学術会議提言を受けて」

基調報告 油井大三郎(日本学術会議)

報告1〔社会連携〕 中村安秀(大阪大学)

報告2〔情報資源〕 柴山守(京都大学)

報告3〔方法論〕 林行夫(京都大学)

討論1 吉村真子(地域研究学会連絡協議会事務局長)

討論2 宮崎恒二(地域研究コンソーシアム会長)

お問い合わせ

地域研究コンソーシアム事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 46

京都大学地域研究統合情報センター 内

TEL:075-753-9616 fax:075-753-9602

E-mail:info@jcas.jp

地域研究方法論研究会シンポジウム

「実践系学知としての地域研究」

■日時 2010年11月5日(金)、17:30-20:30

■場所 上智大学2号館5階509号室

趣旨説明 山本博之(京都大学)

報告1「地域社会にとっての文理融合」 柳澤雅之(京都大学)

報告2「事例研究を越えて：ヨーロッパ地域研究の今日的課題」 小森宏美(京都大学)

報告3「災害対応の地域研究：研究者にとっての人道支援とは何か」 西芳実(立教大学)

コメント：井上真(東京大学)、酒井啓子(東京外国語大学)

地域研究次世代ワークショップ

「NGOの時代は終わったのか？」

成熟するアジアの市民社会と日本のNGOの未来」

■日時 2010年11月7日(日) 10:00-17:30

■場所 上智大学中央図書館L-912

■第1部 報告

「アジアにおけるNGOの現在と日本の国際協力」

報告1 日下部尚徳(岐阜女子大学)

報告2 堀場明子(アンリドコナン人道対話センター/上智大学)

報告3 山田裕史(カンボジア市民フォーラム/上智大学)

報告4 鈴木直喜(清泉女子大学)

■第2部 報告

「日本の国際協力NGOの現状と課題」

話題提供1 越田清和(自由学校「遊」)

話題提供2 林明仁(東京大学)

話題提供3 金敬黙(中京大学)

■第3部 討論

「NGOの時代は終わったのか？」

日本の国際協力NGOの未来と地域研究の役割」

討論者：西芳実(立教大学)、鄭基淑(上智大学)、石井正子(大阪大学)